

おだか



南相馬市小高区4小学校
学校便り
第 27 号
2017. 11. 17

親子の学び応援講座

11月2日（木）フリー参観日に親子の学び応援講座を実施しました。講師は独立行政法人国立病院機構仙台医療センター小児科医師の田澤雄作先生です。演題は「メディアにむしばまれる子どもたち」～笑顔のない・大人にならない子どもたち～です。講演の内容も病院を受診した様々な症例を持つ子どもたちの顔写真が中心で、大変分かりやすい内容となっていました。講演の内容の一部を紹介します。

- ・「楽しい」には、感動と興奮がある。感動には笑顔があり、興奮には笑顔がない。
- ・ゲームを始めとするメディアは、緊張と興奮を生み出す。
- ・ゲームを続けていると、脳の前頭葉が「慢性疲労」の状態になってしまう。
- ・「慢性疲労」では、朝起きられない、笑顔がなくなる、頭痛、腹痛、我慢する力がなくなる、きれる、あばれる、といった状態になる。
- ・子どもは、ゲームなどを短い時間にすると、「慢性疲労」から回復する力をもっている。

などのお話でした。講演を聞いた四年生以上の子どもたちは、「チャレンジカード」に、これからのメディアとのつきあい方について、自分なりの目標を立てて、実践していこうとする姿が見られました。ご家庭でも、ぜひ、今回の講演会について話題に取り上げてみてください。



給食試食会を実施しました

11月2日（木）フリー参観日に給食試食会を実施しました。小高区の小学校に戻ってきからの初めての試食会です。10名以上の参加者の皆さんと、栄養教諭からの給食の安全管理についての話や放射線の検査体制の状況視察、そして、できたてアツアツの給食の試食を行っていただきました。参加者からは、「放射線の検査の方法が見られてよかった」「できたての給食は美味しい」との声をいただきました。これからも、子どもたちの成長のために、安全・安心で美味しい給食づくりに励んでいきます。

